

2. 指導システム

- ① 兵庫県公立入試分析 2020
- ② コロナ禍での通常授業
- ③ HPの活用 – TSの電子化–
- ④ SS解説と個人PCの活用術
- ⑤ 夏期&受験 講習スケジュール

事務長 神吉里恵

[10:25～10:55]

① 兵庫県公立入試分析 2020

公立高校入試 過去5年平均点

昨年度は国語が下がり、理科が上がりました

	英語	数学	国語	社会	理科	5教科
2020	54.2	52.3	48.5	53.4	55.1	263.5
2019	53.9	51.7	57.4	62.8	43.4	267.5
2018	51.8	54.9	60.0	62.3	36.1	260.5
2017	58.4	50.8	68.1	59.1	51.8	288.2
2016	50.0	50.2	59.6	56.4	40.9	257.1
平均	53.5	51.9	61.3	60.2	43.1	268.3

マッピング

正答率より、問題レベルを区分します

正答率 (%)		色
66.7 ~ 100	3名に2人以上が解けた	
33.4 ~ 66.6	3名に1人以上が解けた	
0 ~ 33.3	3名に1人も解けなかった	
回避問題	時間がかかり過ぎる	

マッピング

理科

公立高校入試 過去5年平均点

昨年度は国語が下がり、理科が上がりました

	英語	数学	国語	社会	理科	5教科
2020	54.2	52.3	48.5	53.4	55.1	263.5
2019	53.9	51.7	57.4	62.8	43.4	267.5
2018	51.8	54.9	60.0	62.3	36.1	260.5
2017	58.4	50.8	68.1	59.1	51.8	288.2
2016	50.0	50.2	59.6	56.4	40.9	257.1
平均	53.5	51.9	61.3	60.2	43.1	268.3

問題番号	素材の構成	小問番号		内容	得点率%
I	光の性質	1	(1)(2)	光の屈折	69.3
	ヒトの器官	2	(1)(2)	目の構造と筋肉の動き	77.5
	気体とその性質	3	(1)(2)	炭酸カルシウムと塩酸の反応	69.1
	太陽と地球	4	(1)(2)	地球の自転と公転	69.0
II	生物の成長と増え方 植物・動物のなかま	1	(1)	実験操作	18.8
			(2)	実験結果の処理	67.3
			(3)	実験結果の考察	66.2
			(4)	植物のなかま分け	72.4
		2	(1)	染色体数の比較	36.6
			(2)	脊椎動物のなかま分け	54.0
			(3)	動物のなかま分けにおける表の読み取り	35.7
III	水溶液とイオン	1	(1)	塩化銅水溶液の電気分解	58.9
			(2)	塩化銅の電離式	60.5
			(3)	イオンの生成と電解質	70.7
	水溶液の性質	2	(1)	溶解度曲線の読み取り	81.9
			(2)	溶解度曲線の読み取り	70.1
			(3)①	再結晶量の計算	36.4
			(3)②	水溶液の濃度	34.9

IV	地層の重なりと過去の ようす	1	(1)	柱状図の読み取り	32.2
			(2)	柱状図の読み取り	51.6
			(3)	地層の傾きの読み取り	29.6
			(4)	柱状図の作成	56.7
			(5)	緊急地震速報	82.9
	地震の伝わり方と地球 内部の働き	2	(1)	断層の生じ方	85.4
			(2)	プレートによる地震のしくみ	68.1
V	エネルギーの変換	1	(1)	手回し発電機によるエネルギー変換	67.9
			(2)	実験結果の考察	32.9
			(3)	電力量の計算	17.7
	回路と電流・電圧	2	(1)	抵抗値の計算	61.2
			(2)	並列回路の計算	28.7
			(3)	直列回路の計算	30.7
			(4)	抵抗のつなぎ方	36.1

考察〔理科〕

3年ぶりに、平均点が50点台になりました

- 過去5年の平均は43.1点で、合否を決める**最難の教科**です
- 2018年は、**焦りの原因となる超難題が8題出題された**
- 2020年は、正答率10%未満の**回避問題**は出題されませんでした
- さらに昨年度は、難題はテストの後半にまとめられていました
- 前から順番に解いていっても、実力が発揮できる構成でした

マッピング

国語

問題番号	素材の構成	小問番号	内容	得点率%
一	言語事項・言語活動	問一	基本的な語彙力	40.8
		問二	内容の理解	91.5
		問三	情報の言語化	59.6
		問四	資料の読み取り	9.1
		問五	資料の読み取り	44.2
二	漢文『権子』	問一	返り点の理解	85.1
		問二	内容の理解	45.0
		問三	内容の理解	46.9
		問四	内容の理解	33.3
三	古文『俊頼髓脳』	問一	歴史的仮名遣いの理解	87.6
		問二	主語の把握	54.8
		問三	語句の理解	64.8
		問四	内容の理解	20.8
		問五	内容の理解	48.7

四	現代文・小説『廉太郎ノオト』	問一	漢字の読みの理解	66.1
		問二	文法の理解	26.5
		問三	語句の理解	72.1
		問四	登場人物の心情の理解	54.3
		問五	登場人物の様子理解	80.1
		問六	登場人物の様子理解	41.1
		問七	登場人物の心情の理解	46.5
五	現代文・評論『論理的思考のコアスキル』	問一	正しい漢字の選択	60.7
		問二	基本的な語彙力	20.8
		問三	文脈の理解	45.1
		問四	内容理解	47.6
		問五	内容理解	33.6
		問六	内容理解	57.1
		問七	内容理解	26.0
		問八	論理展開の理解	24.3
		問九	論理展開の理解	45.0

考察〔国語〕

今年は平均点が50点を下回る結果に

- 全体的な構成は、昨年度と同じ形式でした
- 最初の文章表現に、正答率10%未満の問題が出題されていた
- 焦りがでたことで、後半でミスを起こしたと考えられる
- 卒業生の自己採点では、他の4教科よりも低くなっています
- 国語の入試SSは、昨年度より塾長が制作を進めています

マッピング

数学

問題番号	素材の構成	小問番号	内容	得点率%
1	正負の数の計算	(1)	負の数の除法	98.6
	1次式の計算	(2)	1次式の計算	92.4
	平方根の計算	(3)	無理数の計算	98.3
	連立方程式	(4)	連立方程式の解	92.4
	2次方程式	(5)	2次方程式の解	86.2
	反比例	(6)	比例定数の決定	85.1
	確率	(7)	確率	62.3
	角の大きさ	(8)	円周角	83.3
2	一次関数	(1)	水そうの高さ	57.2
		(2)①	水そうの辺の長さ	37.4
		(2)②	グラフの読み取り	37.1
		(2)③符号	条件を満たす面の決定	49.0
		(2)③時間	速さと時間	8.2
3	平面図形	(1)(i)	平面図形の性質	84.3
		(1)(ii)	合同の証明	85.1
		(2)	角の大きさ	66.1
		(3)	三平方の定理	26.8
		(4)	五角形の面積	6.2

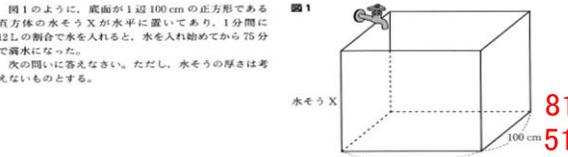
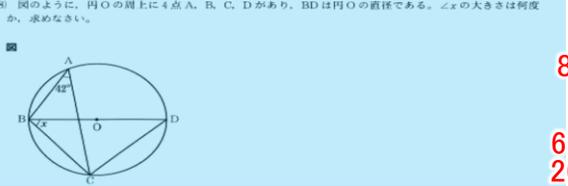
4	資料の散らばりと代表値・標本調査	(1)最頻値	最頻値	81.6
		(1)平均値	平均値	51.6
		(2)	ヒストグラムの読み取り	47.0
		(3)	母集団の推定	27.8
5	関数 $y=ax^2$	(1)	グラフの性質	84.3
		(2)	グラフ上の座標	71.3
		(3)①	条件を満たす座標	41.4
		(3)②	おうぎ形の面積	1.1
6	総合的な問題	(1)①	条件の読み取り	78.8
		(1)②	文字式	37.1
		(1)③	1次方程式	2.6
		(2)	規則性	0.5

注意 全ての問について、答えに「」が含まれる場合は、「」を用いたままで答えない。

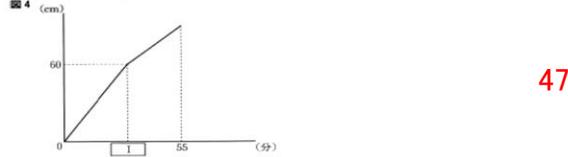
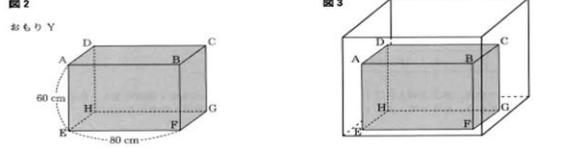
- 1 次の問に答えなさい。
- $6 \div (-3)$ を計算しなさい。
 - $(3x-2y) - (x-5y)$ を計算しなさい。
 - $\sqrt{8} + \sqrt{18}$ を計算しなさい。
 - 連立方程式 $\begin{cases} 3x+y=4 \\ x-2y=13 \end{cases}$ を解きなさい。
 - 2次方程式 $x^2+3x-2=0$ を解きなさい。
 - 次の表が、 y が x に反比例する関係を表しているとき、表の「」にあてはまる数を求めなさい。ただし、表の×印は、 $x=0$ を除いて関係を示している。

x	...	-2	-1	0	1	2	...	4	...
y	...	8	16	×	-16	-8	...	<input type="checkbox"/>	...

- (7) 袋の中に、赤玉2個と白玉1個が入っている。この袋の中から玉を1個取り出し、色を調べて袋の中に戻してから、もう一度、玉を1個取り出すとき、2回とも赤玉が出る確率を求めなさい。

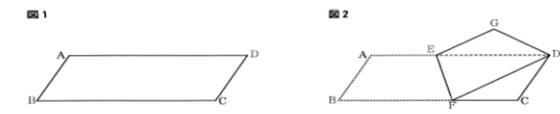


- 水そうXの高さは何cmか、求めなさい。
- 図2のような直方体のおもりYがある。図3のように、水そうXの底におもりYを置き、水そうXが空の状態から水を入れると、55分で満水になった。図4は、水を入れ始めてからの時間と水面の高さの関係を表したグラフである。ただし、おもりYは水に浮くことはない。



- おもりYの辺FGの長さは何cmか、求めなさい。
- 図4の「」にあてはまる数を求めなさい。
- おもりYの3つの面EFGH、AEFB、ABHDのうち、いずれかの面を底面にして、水そうXの底におもりYを置き、水そうXが空の状態から水を入れる。おもりYのどの面を底面にするか、一番早く水面の高さが20cmになるか。次のア～エから1つ選び、その符号を書きなさい。また、そのときの水面の高さを何cmか、求めなさい。

3 図1のような平行四辺形ABCDの紙がある。この紙を図2のように、頂点Bが頂点Dに重なるように折ったとき、頂点Aが移った点をGとし、その折り目をEFとする。このとき、 $CD=CF=2$ cm、 $\angle GDC=90^\circ$ となった。あとの問に答えなさい。



(1) $\triangle GDE \cong \triangle CDF$ を次のように証明した。「(1)」と「(3)」にあてはまるものを、あとのア～カからそれぞれ1つ選んでその符号を書き、この証明を完成させなさい。

<証明>
 $\triangle GDE$ と $\triangle CDF$ において、
 仮定から、平行四辺形の対辺は等しく、折り返しているので、
 (1) $\angle GDE = \angle CDF$ ①、
 平行四辺形の対角は等しく、折り返しているので、
 $\angle GED = \angle FCD$ ②、 $\angle GDF = \angle CDE$ ③
 ここで、
 $\angle GDE = \angle GDF = \angle EDF$ ④
 $\angle CDF = \angle CDE = \angle EDF$ ⑤
 ②、③、④より、 $\angle GDE = \angle CDF$ ⑥
 ①、②、⑥より、「(3)」がそれぞれ等しいので、
 $\triangle GDE \cong \triangle CDF$

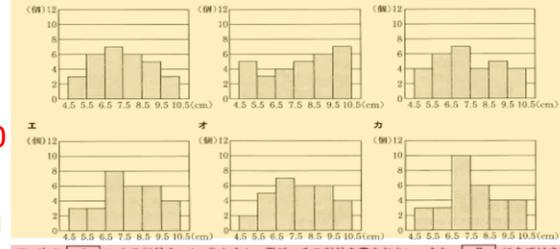
ア DE = DF イ GD = CD ウ GE = CF
 エ 3組の辺 オ 2組の辺とその間の角 カ 1組の辺とその両側の角

- $\angle EDF$ の大きさを何度か、求めなさい。
- 図2の辺EFの長さは何cmか、求めなさい。

4 2つの畑A、Bがあり、同じ品種のたまねぎを、同じ時期に栽培し収穫した。畑Aから500個、畑Bから300個をそれぞれ収穫することかき、標本としてそれぞれ10%を無作為に抽出した。図1のように、横方向の一番長い部分の長さを測り、たまねぎの大きさを決める。図2は、畑Aから抽出した50個のたまねぎの大きさを調べ、ヒストグラムに表したものである。例えば、4.5cm以上5.5cm未満のたまねぎが6個あったことを表している。



- 畑Aから抽出した50個のたまねぎの大きさについて、最頻値(モード)と平均値をそれぞれ求めなさい。
- 畑Bについても、抽出した30個のたまねぎの大きさを調べ、ヒストグラムに表したところ、次の①～③が分かった。
 ① 畑Bのたまねぎの大きさの最頻値は、畑Aのたまねぎの大きさの最頻値と等しい。
 ② 畑Bのたまねぎの大きさの中央値(メジアン)がふくまれる階級のたまねぎの中央値がふくまれる階級と同じである。
 ③ 畑Aと畑Bのたまねぎの大きさでは、階級幅が6cmである階級の相対度数が同じである。
 畑Bから抽出した30個のたまねぎの大きさについてまとめたヒストグラムは、次のア～カのいずれかである。畑Bから抽出した30個のたまねぎの大きさについてまとめたヒストグラムとして適切なものを、ア～カから1つ選んで、その符号を書きなさい。



次の「」に入る記号を、A、Bから1つ選び、その符号を書きなさい。また、「」にあてはまる数を求めなさい。ただし、畑Bについては、②の適切なヒストグラムを利用する。

標本として抽出したたまねぎについて、大きさが6.5cm以上であるたまねぎの個数の割合が大きい畑は、畑「」である。また、そのとき、畑「」から収穫することかきたまねぎのうち、大きさが6.5cm以上であるたまねぎの個数は、およそ「」個と推定される。

5 コンピュータ画面上に、3つの関数 $y = \frac{1}{8}x^2$, $y = \frac{1}{4}x^2$, $y = \frac{1}{2}x^2$ のグラフを表示する。画面1～3のA～ウのグラフは、 $y = \frac{1}{8}x^2$, $y = \frac{1}{4}x^2$, $y = \frac{1}{2}x^2$ のいずれかである。次の問に答えなさい。

画面1

(1) 関数 $y = \frac{1}{8}x^2$ のグラフをA～ウから1つ選んで、その符号を書きなさい。

画面2

(2) 画面1は、次の操作1を行ったときの画面である。
 操作1: Aのグラフ上に点を表示し、グラフ上を動かす。
 画面2は、操作1のあと、次の操作2を行ったときの画面である。
 操作2: x座標とy座標の値が等しくなったときの点をAとする。
 点Aのx座標をaとするとき、aの値を求めなさい。ただし、 $a > 0$ とする。

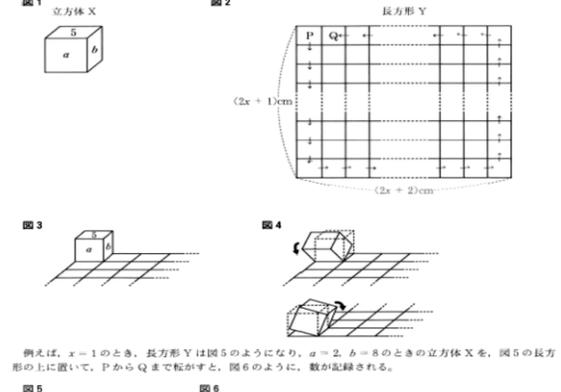
(3) 画面3は、②の操作1, 2のあと、次の操作3～9を順に行ったときの画面である。
 操作3: 点Aを通り、x軸に平行な直線eを表示する。
 操作4: 直線eとAのグラフとの交点のうち、点Aと異なる点をBとする。
 操作5: 直線eとウのグラフとの交点のうち、x座標が正である点をCとする。
 操作6: 点Cを通り、y軸に平行な直線を表示し、イのグラフとの交点をDとする。
 操作7: 原点Oと点A、点Bをそれぞれ結び、 $\triangle AOB$ を作る。
 操作8: 点Dを回転の中心として時計まわりに $\triangle AOB$ を回転移動させ、 $\triangle AOB$ が移動した部分を塗りつぶしていく。
 操作9: 点Oがy軸上に移るように、 $\triangle AOB$ を時計まわりに回転移動させたとき、点Oが移動した点をEとする。

- 点Eの座標を求めなさい。
- 直線eの傾きを求めなさい。また、座標軸の単位長は何cmか、求めなさい。ただし、座標軸の単位長は1cmとし、図率は1とする。



6 図1のように、1辺が1cmの立方体の3つの面にa, bを書き、それぞれの内か合う面には同じ数を書いたものを立方体Xとする。ただし、a, bは $a+b=10$, $a < b$ となる自然数とする。1目黒紙1cmの方眼紙を、図2のように、縦 $(2x+1)$ cm、横 $(2x+2)$ cmの長方形の長方形Yとし、長方形Yの左上隅のます目をP, Qの右隣のます目をRとする。ただし、xは自然数とする。長方形Yを用いて、次のルールにしたがって、立方体Xを転がす。

- <ルール>
 ・最初に、立方体XをPに、図3の向きで置く。
 次に、立方体XをPから、矢印(1→1)の向きに、図4のように、すべらないように転がして隣のます目に移す操作を繰り返す。
 ・Pには5を記録し、立方体Xを転がすたびに、上面に書かれた数を長方形Yのます目に記録していく。



例えば、 $x=1$ のとき、長方形Yは図5のようになり、 $a=2$, $b=8$ のときの立方体Xを、図5の長方形の上に置いて、PからQまで転がすと、図6のように、数が記録される。

図5

図6

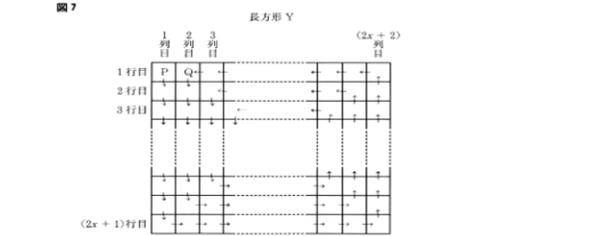
次の問に答えなさい。

(1) 立方体XをPからQまで転がすと、図5の長方形の上に置いて転がしたとき、長方形のます目に記録された数を、解答欄の長方形のます目に全て記入しなさい。

(2) 立方体Xを、図5の長方形の上に置いて転がしたとき、長方形のます目に記録された数の和が最も小さくなるようなa, bの値を求めなさい。

(3) ②で定まる立方体Xを立方体Zとする。立方体Zを、図5の長方形Yの上に置いて転がしたとき、長方形のます目に記録された数の和が200となるようなxの値を求めなさい。

※ 解答欄の長方形のます目に記入する際は、必ず黒いボールペンで、数字を正確に記入し、数字の向きを転がす向きに移動させていく。長方形Yのすべてのます目に数が記録されたとき、立方体Zを転がすことをやめる。xは(1)(3)の値とするとき、最後に記録された数を求めなさい。また、その数の書かれたます目の位置は何行目で何列目か、求めなさい。



考察〔数学〕

例年と変わらず、後半は思考力が問われる

- 例年通り10～20点分は、難易度の高い問題になっていた
- 大問最後は回避問題で、後半に向けて難しくなる構成でした
- 初見の問題が7割を占め、問題解決の思考方法が問われている
- 平均点を逸脱することが少ないので、落ち着いて対策する
- 見直しをしてから、得意な単元で加点を狙う

マッピング

英語

問題番号	素材の構成		小問番号	内容	得点率%
I	聞き取りテスト	会話文	1	適切な発話の選択	71.6
		会話文	2	内容の理解	69.5
		説明文	3	内容の理解	55.5
II	ホームステイ先の家族と、明日の外出について作成したメモや家族の発言		1	内容に合う語の選択	93.9
			2	内容に合う語句の組合せ	53.6
			3	適切な内容を英語により表現	13.1
			4	与えられた語を用いた適切な英語表現	38.6
III	ユニバーサルデザインについて書かれた説明文		1	本文とグラフの内容に合う英語の選択	81.7
			2	段落の適切な見出しの選択	71.9
			3	本文の内容理解	53.6

IV	高校生と留学生が大学教授に、探究活動の進め方について話をしている会話文	1	本文の内容理解	50.7
		2	本文の内容理解	47.1
		3	本文の内容理解	23.9
		4	本文の内容理解	22.9
		5	本文の内容理解	43.4
V	基本的な文法・語彙の知識を活用した英語表現	1	動詞の語形変化	38.2
		2	基本的な語彙	60.2
		3	基本的な英語表現	38.3

71.6

1 放送を聞いて、聞き取りテスト1、2、3の問題に答えなさい。

聞き取りテスト1 会話を聞いて、その会話に続く応答や質問として適切なものを選びなさい。会話のあとに放送される選択肢 a~c から応答や質問として適切なものを、それぞれ1つ選びなさい。(会話と選択肢は1回だけ読みます。)

No.1 (場面) ファーストフード店で店員と客が会話している

No.2 (場面) 家庭で親子が会話している

No.3 (場面) 学校で友人同士が会話している

聞き取りテスト2 会話を聞いて、その内容について質問に答えなさい。それぞれ会話のあとに質問が続きます。その質問に対する答えとして適切なものを、a~dからそれぞれ1つ選びなさい。(会話と質問は2回読みます。)

No.1

a She will travel with her sister.
b She will return home next year.
c She will study math in the US.
d She will see her sister next month.

No.2

	月	火	水	木	金
1時限	英語	数学	体育	英語	
2時限	数学	英語	数学	英語	
3時限	英語	英語	英語	数学	
4時限	算数	社会	英語	英語	理科
5時限		英語	英語	英語	総合
6時限		理科	英語	英語	体育

No.3

a Dear Nancy
Hi! HAPPY BIRTHDAY!
So FURRY!
Thank you for everything!
From Kenta

b Dear Nancy
Hi! HAPPY BIRTHDAY!
So FURRY!
Thank you for everything!
From Kenta

c Dear Nancy
Hi! HAPPY BIRTHDAY!
So FURRY!
Thank you for everything!
From Kenta

d Dear Nancy
Hi! HAPPY BIRTHDAY!
So FURRY!
Thank you for everything!
From Kenta

聞き取りテスト3 英語による説明を聞いて、その内容についての2つの質問 Question 1, Question 2 に答えなさい。英文と選択肢が放送されます。英文のあとに放送される選択肢 a~d から質問に対する答えとして適切なものを、それぞれ1つ選びなさい。(英文と選択肢は2回読みます。)

(場面) 学校見学で中学生に対して説明している

Question 1 Why are the English lessons special?

Question 2 What will the Japanese high school students do next week?

93.9

1 サラさんとローラの発言の [①]、[②] に入る適切なものを、次のア~エからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。

ア museum
イ zoo
ウ park
エ market

2 みさきさんの発言の [A]、[B] に入る語句の組み合わせとしてメモの内容に合うものを、次のア~エから全て選んで、その符号を書きなさい。

ア [A] museum [B] the town's history
イ [A] zoo [B] feeding animals
ウ [A] park [B] the ice cream
エ [A] market [B] seeing pictures

3 マイクさんの発言の [あ] に、適切な英語2語を入れて、英文を完成させなさい。

4 次のサラさんとみさきさんの発言の [い]、[う] に、あとのそれぞれの [] 内の語から4語を選んで並べかえ、英文を完成させなさい。

Sarah: Misaki, do you have any ideas for the party?
Misaki: Yes. How [い] our guests? I think they'll be glad.
Sarah: Wonderful! Then, I'll give my handmade dolls to them. Look at these!
Misaki: What cute dolls! You [う] job! I'm looking forward to tomorrow!

[い] cakes cook making about for in
[う] he did will good a very

81.7

71.9

53.6

69.5

55.5

50.7

47.1

22.9

43.4

38.2

60.2

38.3

1 下線部①について、生徒たちが、最初に考えていた理由として適切なものを、次のア~エから1つ選んで、その符号を書きなさい。

ア ASUKA has a lot of kind and polite workers.
イ ASUKA has more space for cars than MIRAI.
ウ ASUKA has a movie theater and many restaurants.
エ ASUKA has some products MIRAI does not have.

2 下線部②について、木村先生が、この質問で言いたいこととして適切なものを、次のア~エから1つ選んで、その符号を書きなさい。

ア You should decide which customers you are going to ask.
イ You should have interviews with many customers.
ウ You should ask questions from different points of view.
エ You should make a list of products before the interviews.

3 文中の [③] に入る内容として適切なものを、次のア~エから1つ選んで、その符号を書きなさい。

ア each shopping center should have more space for cars.
イ their customers don't use their own cars to go shopping.
ウ train stations are very important for these shopping centers.
エ these shopping centers don't have to be close to a train station.

4 本文の内容に合うように、次の質問に対する答えを、() に本文中から1語で抜き出して書きなさい。

Question: Why does Olivia think that they should have interviews on weekends?
Answer: Because the () of customers will increase and they can have more interviews.

5 オリビアさんは、木村先生との話のあと、インタビューの質問と質問項目について次のように述べました。[①]、[②] に入る質問として適切なものを、あとのア~エからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。また、[③] ~ [⑤] に入る質問項目として適切な英語を、本文中から1語で抜き出して書きなさい。

Questions to customers

[①] () [product]
• Why did you come here? [(③)]
[②] () [train / car / others]
• How old are you? [(④)]
• When do you go shopping? [(⑤) / time]
• Where do you live? [town]

ア How did you come here?
イ What did you buy?
ウ Who do you often come with?
エ Which shopping center do you like?

II みさきさんは、ホームステイ先のサラさんの家族と、明日の外出について話し合っています。以下は、サラさんがみさきさんのために書いたメモと、家族の発言です。あとの問いに答えなさい。

GREEN MUSEUM

- see many famous pictures!
- learn about the history of the town
- buy nice souvenirs

CITY SIDE ZOO

- touch and feed animals
- watch animals from a car
- eat delicious ice cream!

NATURAL PARK

- very large field and big trees
- the best place to have lunch
- ride a bike around the park
- no shops to buy food

MORNING MARKET

- many kinds of food
- a lot of flowers and plants
- open from 7:00 to 10:00
- too many people around 9 o'clock!

Sarah: Let's decide where to go tomorrow! I think it's good to go to the [①] first because we can enjoy riding bikes around the large space.

Misaki: Nice! And I want to eat sandwiches there under the big trees! Later, I'd like to visit the [A] because I'm interested in [B] very much. I want to go to many places.

Laura: Sure, Misaki. But remember, we have a party tomorrow evening. Can we leave home and go to the [②] early in the morning? I want to get some kinds of food there. Will you drive, Mike?

Mike: OK. After getting some food, we'll go to the park around 10 o'clock and stay there for about 3 hours. We can go to another place, too. But we have [あ] at our house by 5 o'clock to prepare for the party.

III 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

(1) Universal design is the idea of creating products and environments for everyone. In many countries, people have tried to create a better society with the idea of universal design. In such a society, people respect and support each other. People in Japan are also trying to create such a society. Let's see how well the idea is understood in Japan.

(2) This graph shows how many people understand the idea of universal design in Japan. It says that [①] in total. When we look at groups of different ages, we can say that people in [②] understand it better than people in other groups. The idea of universal design was born about forty years ago. The idea is new, so older people may not know this word. More people will understand the idea in the future because people learn it in schools these days.

(3) A lot of foreign people will visit Japan for the Tokyo Olympics and Paralympics in 2020, so people are preparing a lot of universal design products and environments. One of them is pictograms.* They are picture signs. Some pictograms will be changed to be more friendly for everyone. For example, some foreign people thought that the pictogram for onsen meant warm meals such as ramen. They were confused, so the Japanese government decided to add another pictogram for them. Now, everyone can find onsen more easily with these pictograms.

(4) Did you know that young Japanese people made pictograms common around the world? They spread from the Tokyo Olympics and Paralympics in 1964. At that time, it was difficult for foreign people to stay in Japan. There were too many signs written only in Japanese around them. So, Mr. Katsumi, a designer, said to young designers, "Let's make signs that everyone from all over the world can understand." In this way, many pictograms were invented in Japan. Then, many people noticed that they were very useful. After these events, people all over the world got the idea of using pictograms.

(5) For the Tokyo Olympics and Paralympics in 2020, let's welcome people from foreign countries with the idea of universal design. These events are a good chance to spread the idea not only in Japan but also all over the world. Like the young people in 1964, are you ready to do something for other people? Now, it is your turn. You, young people, can make a better society for the future.

Graph ユニバーサルデザインの認知度

年齢	認知度	割合	総数
全体	58.4	20.8	21.0
70代以上 (Group A)	43.8	27.5	28.8
30代以下 (Group B)	53.9	23.5	22.8
10代以下 (Group C)	57.5	20.5	22.5
10代以下 (Group D)	79.2	18.4	18.4

① 認知している ② 認知していない ③ 聞いたことがない

Pictogram meaning

④ 温泉 ⑤ 食事

(注) universal design ユニバーサルデザイン pictogram(a) ビクトグラム

1 文中の [①]、[②] に入る内容として適切なものを、次のア~エからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。

[①]
ア more than half of the people understand it
イ most people do not understand it
ウ about half of the people have heard about it
エ most people have never heard about it

[②]
ア Group A
イ Group B
ウ Group C
エ Group D

2 次の表は、本文の段落ごとの見出しです。[A]、[B]、[C] に入る適切なものを、あとのア~エからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。

段落	見出し
[1]	[A]
[2]	The situation seen from the graph
[3]	The more friendly sign for onsen
[4]	[B]
[5]	[C]

ア The places that foreign people can find easily
イ The situations of people from foreign countries
ウ The message to young people for the future
エ The new word people learn in schools now
オ The idea to create a better society for everyone
カ The young Japanese people who spread the picture signs

3 本文の内容に合うものを、次のア~エから1つ選んで、その符号を書きなさい。

ア The old picture sign meaning onsen is not used now.
イ The idea of using picture signs spread around the world from 1964.
ウ Foreign people asked Mr. Katsumi to design the picture sign for onsen.
エ Japanese people will use picture signs for the first time in 2020.

IV 高校1年生のたけさんと留学生のオリビアさんが、大学教授の木村先生と、ショッピングセンター「みらい」と「あすか」を比較する探究活動の進め方について話をしています。次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

Takeru: Our question is, "Why do more people go shopping at ASUKA than MIRAI?" When I worked at MIRAI as job experience, the workers were very kind and polite. The fish and vegetables there are fresh, and they are sold at low prices. So, I think MIRAI is a good shopping center, too.

Mr. Kimura: I see. Then, what should you do to answer your question?
Olivia: We think the products in a shopping center have an effect on the number of customers. If there are many kinds of products, more people will go there. So, I think it's good to research what they sell and what their customers buy. We'll visit each shopping center, and have interviews with customers. We'll find which products MIRAI doesn't have.

Mr. Kimura: You're going to do fieldwork,* right? That's a good idea. But you're going to ask only one question to the customers. "Will that be enough for your research?" The distance from a train station may also influence the number of customers, right?
Olivia: Uh... I don't think so. In Australia, we often go shopping by car. I saw many cars at MIRAI and ASUKA, so I think [③].

Takeru: I see. Well... I often go to shopping centers when I want to see a movie. And I like to eat at restaurants there, too.

Mr. Kimura: All right. Then, what other questions should you ask in the interviews?
Takeru: Their purpose for visiting the shopping center?
Mr. Kimura: Excellent. Anything else?
Olivia: I think the age of the customers is important because people of different ages buy different things.

Mr. Kimura: That's right. When you research something, it's very important to check it from different points of view. If you have many kinds of data,* you'll be able to understand better.

Olivia: I also think the day of the week is important. I'm sure more people will come on weekends. In Australia, my family usually buys food for about one week every Sunday. I think it is similar in Japan, too. If we have interviews on weekends, we'll be able to collect a lot of data. We may find some different results on different days.

Mr. Kimura: Wonderful. When you analyze* each customer by their purpose, their age, and the day, you can understand the character of each shopping center. If you want to add more questions, you can do so. In the next lesson, please tell me your results after analyzing the data.

Takeru: Yes, we will. We have six months before the presentation* of our research. We're thinking of inviting the workers of MIRAI to the presentation. We'll do our best.

(注) fieldwork 現地調査 data データ analyze 分析する presentation プレゼンテーション

V 次の各問いに答えなさい。

1 次の英文の [①]、[②] に入る英語を、あとの語群から選び、必要に応じて適切な形に変えて、不足している語を補ったりして、英文を完成させなさい。ただし、2語以内で答えること。

Today, I had the first class with our new ALT. He introduced himself to us. He comes from Canada. He can speak English and French. French [①] in Canada. I did not know that. He [②] to a tennis club when he was in university. I enjoyed [③] to his story very much.

belong listen play speak visit

2 次の英文が説明している単語を、それぞれ英語1語で書きなさい。

(1) It is the hottest season of the four. It is between spring and fall.
(2) It is a thing which has many passengers in it. You can go abroad by using it. It flies in the sky.
(3) It is a thing you can see in houses. You need it to get light from the sun. You open it to get fresh air. You don't usually use it to go into or out of a house.

3 次の会話について、下のイラストの内容に合うように、下線部①~③の () にそれぞれ適切な英語1語を入れて、会話文を完成させなさい。

A: Excuse me. Could you help me?
B: Of course. What do you need?
A: I want to visit Nijubishi Castle. What does this sign mean?
B: Well... First, you should pay the fee (①) () of the gate.
A: It's 600 yen, right?
B: Yes. When you enter the castle, you have to (②) () your shoes. You can try on a himono and take pictures there.
A: I want to try that!
B: Look, there is another sign. If you can find the heart-shaped* rock, your dreams may (③) () someday.
A: Oh, nice. I'll try to find it. Thank you!

(注) heart-shaped ハート形の

平均 54.2点

考察〔英語〕

60分のテスト時間で、配分を考える

- 部分英作や全体内容の把握で、正答率が下がる傾向にある
- 長文が多いので、読解時間の配分が鍵を握る
- 本文は社会性のある題材で、**討論**や**発表**の形式をとっている
- **総合的な文法能力だけでなく、状況に合わせた思考が問われている**
- グローバル社会に対応できる、国語の文章構成力も関連している

マッピング 社会

問題番号	素材の構成	小問番号	内容	得点率%
I	世界の比較	1	(1) 対せき点	76.6
			(2) 世界の気候	52.1
			(3) 世界の農業	74.9
			(4) 日本の主な資源の輸入国	34.3
			(5) 主な国の発電量	29.5
			(6) 各国の貿易の特徴	34.0
	近畿・中部地方	2	(1) 地形の特徴	49.5
			(2) 防災対策	90.1
			(3) 近畿・中部地方の農業	46.1
			(4) 近畿・中部地方の工業	30.2
			(5)① 地形図の読み取り	45.8
			(5)② 標高差の読み取り	63.5
			(5)③ 土地利用	54.7
II	文化を通してみる日本の歴史	1	(1)① 律令制度	73.2
			(1)② 摂関政治	79.4
			(1)③ 承久の乱	69.1
			(1)④ 古代の文化	53.3
			(2)① 中世の文化	24.5
			(2)② 中世と近世の文化	47.1
			(2)③ 江戸時代の文化と産業の発達	18.8
			(3)① 19世紀前半のヨーロッパ	32.7
			(3)② 江戸時代の貿易	80.6
			(3)③ 江戸時代後期の国際関係	66.2

III	近・現代における日本の農業と経済	2	(1) 明治時代の土地制度	47.9
			(2) 明治時代の農村	32.7
			(3) 20世紀前半の対外政策と国内情勢	48.2
			(4) 農地改革	52.2
	経済のグローバル化	1	(1)① 国際分業	87.1
			(1)② 神戸港の貿易額	85.1
			(2) 為替相場	47.1
			(3) 経済活動の自由	32.4
			(4)① 貿易の自由化	69.3
			(4)② 貿易に関する国際機関	39.2
まちづくりとその課題	2	(1) 地方分権	40.0	
		(2) 高度経済成長期の都市部	68.1	
		(3)① 住民参加	44.8	
		(3)② 対立と合意形成	64.2	
		(4)① 世帯数や人口数の変化	72.1	
		(4)② ニュータウンの再生	33.2	

考察〔社会〕

基本の構成には、変化なし

- 過去5年の平均は、60点と得点しやすい教科です
- 正答率が10%未満の問題は、出題されていない
- 正答率が高いものと低いものが、満遍なく分散されていた
- 図やグラフ等の資料から出題されるので、資料集の確認が必要
- 小単元のつながりまで、知識を整理していくことが重要

② コロナ禍での通常授業

2020 Shift Chart 通常

		月	火	水	木	金	土
1F	9:30~12:00						S1
	19:00~21:30	S3	S1		(達成テスト)	S3	S3
2F	9:30~12:00						S1
	19:00~21:30	S2 (数英)	S2 (数英)	S2 (数英)	S2 (理社)	S2 (理社)	S2 (理社)
自習棟	19:00~21:30		(S1)	S1			

Stage 3 について

新旧変更することなく実施します

- 確認テストは、**集団における自身の位置**を確かめる機会です
- 毎週することにより、**緩むことなく集中した日々**を過ごします
- 原則として、**全員参加**による確認テストを目指します
- **臨時期間は、Zoomによる自宅受験も“可”**とします
- 自宅受験での**点数・順位**は、**参考記録**として位置付けます

Stage 2 について

S 2 は、1 回 4 教科から 2 回 2 教科ずつに変更します

- 週前半は数英(授業ノート解説)、週後半は理社(ワーク解説)とします
- Zoom講義の参加形式は、**通塾**または**オンライン**となります
- 通塾希望者は、英数日または理社日のいずれか**1 回**となります
- 座席に余裕がある場合、週 2 回とも通塾形式で参加できます
- **S 1 の予習やカウンセリングも、S 2 講座中に実施します**
- Zoomブレイクアウトルームを使い、個別指導が可能となります

Zoom ブレイクアウトルーム

個別だけでなく、小グループ指導も可能になります

- 参加者を、小グループの“部屋”へ分けることができる機能です
- 学生スタッフ1名がリーダーとなり、グループ解説もできます
- グループ分けにより、レベル別の指導も可能になります
- 制限時間を設定すれば、決まった時間で全体講座に戻れます
- ホスト（塾長）は、全てのグループの様子を見ることができます
- ホスト以外は、他のグループに自由に入退出できません



司会者



書記



参加者



参加者



参加者



参加者



参加者



参加者



参加者



参加者



参加者



参加者



参加者



参加者



参加者



参加者



参加者



司会者



書記

グループA



参加者



参加者



参加者



参加者



参加者

グループB



参加者



参加者



参加者



参加者



参加者

グループC



参加者



参加者



参加者



参加者



参加者

カウンセリングについて

参加型Zoom講座では、プライバシーが守れない！？

- ブレイクアウトルームで、**個別対応**も可能になります
- 参加型Zoom講座では、塾長と参加者が同じ空間になります
- 実際には、S2とカウンセリングの平行は守秘義務上できません
- 類題演習時間等を活用して、**三角部屋での面談**となります
- 二日ともオンラインの場合、**土曜日OS時間**の面談となります
- OS時間帯の面談は、三角部屋またはオンラインとなります

旧 Stage 1 について

S 1 指導の多くは、S 2 講座で指導していきます

- 個別カウンセリングは、S 2 講座中に月 1 回個別で行います
- 時間をかけてのアドバイスは、土曜日 OS で対面形式でします
- S 2 講座内容の予習や、類題演習と解説は S 2 講座中に致します
- 要点色分け線引きや、学習方法の指導は S 2 講座中に致します
- **S 2 講座が 2 回**となることで、上記の指導が可能となります

新しい Stage 1 の解釈

第4日として、講義棟でオープンスクール形式で学習します

- S 2 講座で、予習や類題解答の時間が足りない場合は利用します
- **過去良問・入試解説のSSを、閲覧して学習することができます**
- 希望者は、火・水・木 (夜間) + 土曜 (午前) に週 1 回使用できます
- 学生スタッフが 1 名常駐することで、個別質問に対応します
- コロナ流行状況により、定員は変更します (9~17名)
- **週 3 回でも週 4 回でも、月謝は同一金額と致します**

3 Stage方式の新解釈

S 2 日数の2倍化と、S 1 の位置づけ

	旧	新
Stage 1	Stage2に必要な予習 カウンセリング	オープンスクール ※第4日目として
Stage 2	(4教科)の解説講座	英数＋漢字 / 理社＋速読 次回の要点確認と予習 カウンセリング
Stage 3	(4教科＋漢字)の確認テスト＋教養講座	

自習棟の利用について

使用者の安全性を優先するため、下記の条件を提示します

- ◎高等部(再開)とS2卒業生のみ
- ◎100人換算順位33位以内（塾長推薦枠あり）
- ◎塾則違反のない塾生に限る

水・木2日間より始め、安全運営を確認後、火曜日追加も検討します

個人PCの使用は、自習棟を優先します(テスト対策期間外)

テスト対策時は、通常と同様に塾生全員に対して使用が可能とします

2020 Shift Chart 通常

		月	火	水	木	金	土
1F	9:30~12:00						S1
	19:00~21:30	S3	S1		(達成テスト)	S3	S3
2F	9:30~12:00						S1
	19:00~21:30	S2 (数英)	S2 (数英)	S2 (数英)	S2 (理社)	S2 (理社)	S2 (理社)
自習棟	19:00~21:30		(S1)	S1			

2020 Shift Chart 中 1

		月	火	水	木	金	土
1F	9:30~12:00						S1
	19:00~21:30		S1			S3	
2F	9:30~12:00						S1
	19:00~21:30	S2 (数英)			S2 (理社)		
自習棟	19:00~21:30						

2020 Shift Chart 中2

		月	火	水	木	金	土
1F	9:30~12:00						S1
	19:00~21:30	S3	S1				
2F	9:30~12:00						S1
	19:00~21:30			S2 (数英)			S2 (理社)
自習棟	19:00~21:30						

2020 Shift Chart 中2 (S2卒業生)

		月	火	水	木	金	土
1F	9:30~12:00						S1
	19:00~21:30	S3					
2F	9:30~12:00						S1
	19:00~21:30			S2 (数英)			S2 (理社)
自習棟	19:00~21:30				S1		

2020 Shift Chart 中3

		月	火	水	木	金	土
1F	9:30~12:00						S1
	19:00~21:30			S1	(達成テスト)		S3
2F	9:30~12:00						S1
	19:00~21:30		S2 (数英)			S2 (理社)	
自習棟	19:00~21:30						

2020 Shift Chart 中3 (東西高コース)

		月	火	水	木	金	土
1F	9:30~12:00						S1
	19:00~21:30				(達成テスト)		S3
2F	9:30~12:00						S1
	19:00~21:30		S2 (数英)			S2 (理社)	
自習棟	19:00~21:30			S1	S1		

東西高志望コース

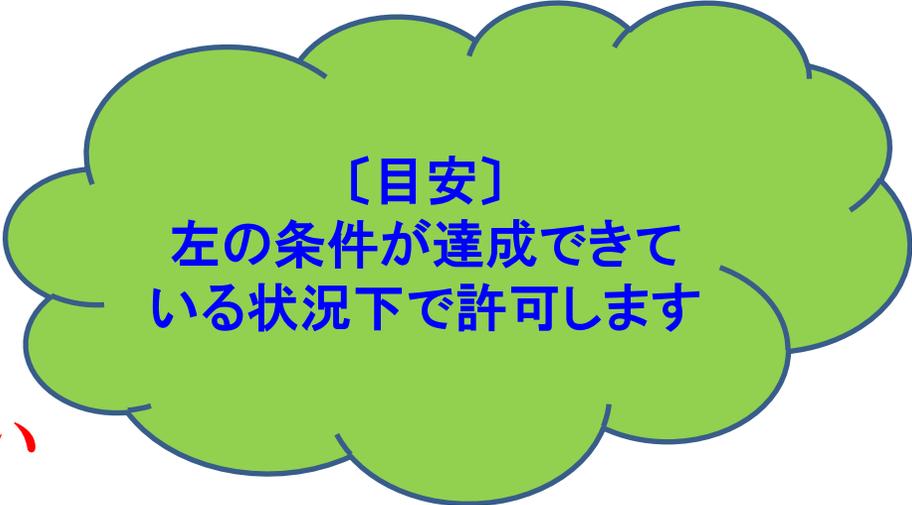
コロナシフトにより、火曜日講義棟2Fより変更となります

- 東西高合格の最大の“武器”は、**入試解説SS**です
- 一人で出来ることは、前へ前へ効率的に進むべきです
- 水・木曜日に、広々とした自習棟空間でマイペースに学習します**
- S2もオンラインで受講せず、**個人PC**で学習できます
- リクエスト教材**も、毎回2題まで個人PCに準備します

東西コースの適正

加古川東西高進学への強い意志がある

- 学校成績百人換算 **30位以内**
- 達成**B**テストまで合格できている
- 確認テスト正解率で、**70%以下がない**
- 学力アップmemo **I~V**習得度テストを合格している
- 管理者がいなくても、自己管理できる



〔目安〕
左の条件が達成できている状況下で許可します

Stage 2 卒業生

コロナ禍終息までは、オンライン講座が中心となります

- **自立型個別指導**を希望する場合、講義棟 1 F を使用します
- タブレットを使い、マイペースで日程を進めていきます
- **個人PC**を希望する場合、火・土よりの選択となります
- 質問等は、常駐の学生スタッフが対応します
- **自習棟使用**は、塾長推薦により中3受験生と一緒にできます

S 2 の卒業条件

学期毎に『自立型個別学習』へ選出します

項目	基準	備考
① 学校順位百人換算	50位以内	前学期平均
② 確認テスト正解率	80%以上	全教科平均
③ ルール・マナー	-2以下	月平均
④ 学力アップmemo I ~IV	80%以上	月1回受験

③ HPの活用

「トウデイ」ズ スケジュールの電子化

TSのデジタル化

しなければならない学習課題を随時入力します

○トウデイ'ズ スケジュールは、塾で使用する教材の学習計画です

○毎週のOSやテスト対策用に、自宅にて入力を済ませます

○日頃より、すべき課題をHPのTSに入力しておきます

○OS後、HPの感想欄にその日の反省をタブレットで入力します

○塾長が感想欄を確認し、アドバイスをメール送信します

《検索手順》

いくせい塾HP



生徒連絡



S1



TS送信フォーム

④ いくせい塾の“室”SS解説と 個人PCの活用術

最高の状態をつくり上げる

オリンピック選手が本番に臨むまでと同じ

- ① **基本**知識や公式・法則などを、理解して覚える
- ② **基本**事項を覚えられているか、不備を見つけ出す
- ③ **基本**事項を使って、思考力を問う**応用**問題を実践する
- ④ 兵庫県**入試**問題5年分を解き、解き方を一通り理解する
- ⑤ **入試**問題の**構成**と**攻略法**を、考察して理解する
- ⑥ **攻略法**を実践、**時間内に最高点をとるイメージ**を付ける

個人P Cの使用価値

① **基本**知識や公式・法則などを、理解して覚える

Stage 2 で使用するワーク要点解説（色分け線引き）を

Stage 1 で、アニメーションで見ることができる

覚えるときは、『静止』

再確認するときは、『戻す』

不要なときは、『スキップ』

自分のペースで、何度も確認できます



個人P Cの使用価値

② **基本**事項を覚えられているか、不備を見つけ出す

Stage 3 の**確認テスト**を、そのまま閲覧できます

解説ナレーションも、ヘッドホンを使用して聞けます

何度も繰り返すことで、理解が深まります



個人P Cの使用価値

③ 基本事項を使って、思考力を問う応用問題を実践する

Stage 2で紹介する過去良問の解説を見ることができます
ワークで、基本問題を演習した後が効果的です
テスト本番のように、実践的に解くべきです
対策ノートに解答しておけば
解説を、追加記入することができます



個人P Cの使用価値

④ 兵庫県入試問題5年分を解き、解き方を一通り理解する

講習の**実践**コースにて、**中1より紹介**を始めています

Stage 2では、小問の紹介をしています

問題の**レベルや形式を知る**ことは、入試本番を有利にします

理解するには、**3回以上解く**必要があります

中3夏期講習で、1回目を済ませれば“勝ち組”です



個人P Cの使用価値

⑤ 入試問題の構成と攻略法を、考察して理解する

中3夏期講習・2学期より始まる受験講習で指導していきます
前から順番にして、パニックと時間不足になれば“負け組”です
单元ごとに、得意・不得意を区別しておきます
最初の数分で、全体の構成を見抜くことから始めます
見直しのタイミングと加点の試みは“決断力”です



個人P Cの使用価値

⑥ 攻略法を実践、時間内に最高点をとるイメージを付ける

入試解説SSには、2つの『秘伝』があります

『受験テクニック』で、攻略の心構えをイメージ化します

『問題解決能力』は、単元ごとの問題形式の特徴を教示します

中3 2学期からの実力テストでは、攻略法を実践します

失敗こそが、攻略法に磨きをかけます

反省書で、考察と次回の“試行”を決めておきます



活用のイメージ

SS教材は、塾の“宝”で著作権があります

- 教材を滑らかに動かせる機種は、1台8万円以上です
- 1台を、6名まででシェアします
- Stage 1では、60分 or 90分の使用時間となります
- **予め、視聴すべき対象教材を決めておく**と効率的です
- 繰り返し見直すことで、**自然と記憶に残る**のが長所です



PC使用時の約束事

使用条件としてのルール・マナーの厳守

- 交代がスムーズに進むように、5分前終了とします
- 飲み物は、禁止です
机の上に、液体は置かないようにしましょう
- データのコピーは犯罪行為です
退塾対象となります



契約プラン

希望者のみ対象となります

対象	時間	費用
Stage1 (OS)	10時間以上/月	1500円/月
東西高コース	20時間以上/月	3000円/月

- S1 使用者は、4ヶ月で6000円を教育費として集金致します
- OSでは、**契約者が平等に使用できる**ように塾長が配慮します
- 夏期講習OSでは、通常の**数倍の時間**で活用ができます
- 東西高コースは、過去5年分の入試問題を繰り返し演習します

集 金

教育費支出の上限が分かりやすいように工夫します

授業料 教材費	分類	学年	授業料	ワーク	オリジナル教材※	
	中学部 ※S2 卒業生	東西高コース		¥21,000	¥5,740	¥6,000/4ヶ月 (個人PC ¥12,000)
		3年		¥18,000		
		1, 2年		¥18,000 (※¥15,000)	¥6,260	
	小学部 (中学準備コース)	6年		¥12,000	¥6,260	¥5,000/4ヶ月
※中1生 小6時購入者はワーク代不要						

講習	中3	夏期	秋期	冬期	兵庫模試
		¥48,000	¥24,000	¥40,000	¥3,350
	中1・2	¥6,000 ※ポイント全額使用、義務で受講しない→休塾対象扱い			

体験コース*	4回(8h-)	¥10,000
入会金	※キャンパ-ン時半額	¥10,000

空調費 ※受験生	¥600/6ヶ月 ※¥1200/6ヶ月
----------	------------------------

〔加算〕 ① 上記金額に、別途消費税10% ② 途中入塾生は、ワーク送料 ¥400

⑤ 夏期 & 受験講習スケジュール

中3生 受験講習のながれ

本年度は、目的と目標を明確にして進行します

段階	目的	区別	目標
① 夏期	基礎の復習	単元ごと	応用問題を解くための基礎知識の整理
② 秋期	入試の演習	年度ごと	時間配分と最高のパフォーマンス
③ 冬期	傾向と戦術	形式ごと	問題表現とその攻略法を習得

中3生 夏期講習

自習日0S日数が減るため、通常より ¥6,000-減額！

コース	目標	形式	費用
標準	<ul style="list-style-type: none">○基礎知識の整理と習得○受験単語・漢字をマスター	1～3年1学期の既習単元を確認テストにより総復習	¥42,000- (税抜き)
東西高	<ul style="list-style-type: none">○過去良問の演習と解説○兵庫県入試問題の形式理解	演習とSS解説 個人PCを使った集中講座	¥54,000- (税抜き)

2020 夏期講習時間割

	9:30～12:20		12:40～15:30		15:40～18:30	19:00～21:30							
	講義棟				講義棟 (2F)	講義棟 1F		講義棟 2F		自習棟			
7/23 (木)	OS							1年	Stage2				
24 (金)								1年	Stage3	3年	Stage2		
25 (土)					3年	過去問模試 [兵庫入試2020]			3年	Stage3	2年	Stage2	
8/1 (土)	3年	数英①	3年	理社①		3年	Stage3						
2 (日)													
3 (月)	3年	数英②	3年	理社②		2年	Stage3	1年	Stage2				
4 (火)	3年	数英③	3年	理社③				3年	Stage2				
5 (水)	3年	数英④	3年	理社④				2年	Stage2				
6 (木)	3年	数英⑤	3年	理社⑤				1年	Stage2				
7 (金)	3年	数英⑥	3年	理社⑥		1年	Stage3	3年	Stage2				
8 (土)	3年	数英⑦	3年	理社⑦		3年	Stage3	2年	Stage2				
9 (日)													
10 (月)	3年	数英⑧	3年	理社⑧		補習OS		1年	実践①				
11 (火)	3年	数英⑨	3年	理社⑨		補習OS		2年	実践①				
12 (水)	3年	数英⑩	3年	理社⑩				1年	実践②				
13 (木)	3年	数英⑪	3年	理社⑪		補習OS		2年	実践②				
14 (金)	3年	数英⑫	3年	理社⑫				1年	実践③				
15 (土)	3年	集中講義 (国語)						2年	実践③				
16 (日)	OS												

東西高コース
集中講座
(個人PC)

東西高コースの特徴

効率的な時間の使い方、実践問題が加わります

- 確認テストのナレーションを省略し、解答時間を短縮します
- 短縮時間は、確認テストの復習 or 9月実力対策に使います
- 短縮時間中に、音声なしで大画面にSS教材を映しておきます
- 单元ごとに、過去良問と兵庫県入試問題を計3題紹介します
- 後日OS時間中に、個人PCでSS教材を見ることができます

日程		数学	英語	理科	社会
①	8/1(土)	式の計算	be動詞	光音	世界総論
②	3(月)	連立方程式	一般動詞	力	世界各論①
③	4(火)	比例・反比例	未来・助動詞	電流の性質	世界各論②
④	5(水)	一次関数	形容詞・副詞	磁界	日本総論
⑤	6(木)	平面空間図形	接続詞・前置詞	物質の変化	日本各論①
⑥	7(金)	三角形	不定詞①・動名詞	化学変化①	日本各論②
⑦	8(土)	平行四辺形	比較①	化学変化②	古代
⑧	10(月)	資料の整理	比較②	大地	中世
⑨	11(火)	確率	受動態	天気	近世
⑩	12(水)	乗法公式	現在完了	植物	現代・明治大正
⑪	13(木)	平方根	基本文型	動物	現代・昭和①
⑫	14(金)	二次方程式	不定詞②	生殖	現代・昭和②

IV 地層と地震に関する次の問いに答えなさい。

1 はなこさんは、理科の授業で自然災害について学び、自分の住む地域の地形の特徴や災害について調べ、レポートにまとめた。

(1) レポートの考察の中の ①, ② に入る語句の組み合わせとして適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。

- ア ①沈降 ②遠くなった イ ①沈降 ②近くなった
ウ ①隆起 ②遠くなった エ ①隆起 ②近くなった

(2) レポートの考察の中の ③ に入る順として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。

- ア X→Y→Z イ Z→Y→X ウ X→Z→Y エ Y→Z→X

(3) レポートの考察の中の ④ に入る語句として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。

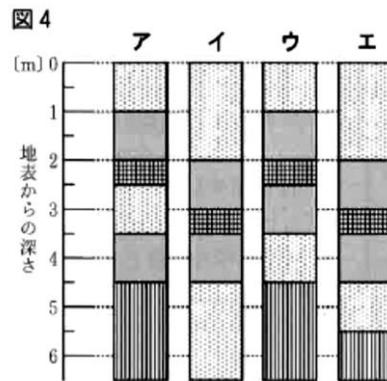
- ア 東 イ 西 ウ 南 エ 北

(4) 図3のCの柱状図として適切なものを、図4のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。

(5) 緊急地震速報について説明した次の文の ①～③ に入る語句の組み合わせとして適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。

緊急地震速報は、震源に近い地震計で ① 波を感知して ② 波の到着時刻や、ゆれの大きさを予測して知らせる気象庁のシステムである。震源からの距離が ③ 地域では、① 波が到着してから ② 波が到着するまでの時間は長くなるため、② 波が到着する前のほんの数秒間でも地震に対する心構えができ、ゆれに備えることで地震の被害を減らすことが期待されている。

- ア ①S ②P ③近い イ ①S ②P ③遠い
ウ ①P ②S ③近い エ ①P ②S ③遠い



【目的】

家の近くの地域の地層を観察し、図書館や防災センターで地形の特徴を調べる。

【方法】

図1の地点A, Bで、地面に対し垂直に切り立った崖を観察し、地層をスケッチしたものが図2である。

図書館や防災センターで資料の収集とインタビューを行い、表1に図1の地点A, B, C, Dの標高を、図3に地点Dの柱状図を示した。

注) 図2のスケッチの●はA, Bそれぞれの地点で崖を観察した位置を示しており、表1に示した標高と同じ高さである。

【わかったこと】

○この地域の地層は断層やしゅう曲、上下の逆転がなく、地層の厚さも一定で広がっている。

○図2, 3の地点A, B, Dの火山灰の層ができたのは同じ年代である。

○火山灰の層は、大雨などで水を含むと土砂くずれなどの災害の原因になることがある。また、地震によるゆれでも土砂くずれなどの災害になることがある。

○地点Cでは現在ボーリング調査が行われている。

【考察】

○地点Dの柱状図から、この地域でれき岩の層が堆積し、火山灰の層が堆積するまでに、この地域は大地の変動により ① し、海岸から ② と考えられる。

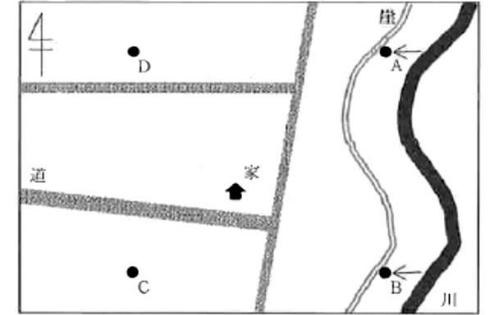
○地層の上下の逆転がないことから、砂岩の層Xと泥岩の層Y, Zは ③ の順に堆積したと考えられる。

○図1, 2, 3から、地層は一定の傾きで ④ の向きに傾いて低くなっていると考えられる。

【感想】

○自分が住んでいる地域の地形の特徴を調べることで、地層が災害に関わっていることがわかった。緊急地震速報などの情報に注意したり、日ごろからハザードマップを見て災害の時の行動を考えたることが大切だと思った。

図1 調査を行った場所



地点A, Bでは、矢印の方向から地層を観察した

表1 各地点の標高

地点	A	B	C	D
標高 [m]	18	17	19	20

図2 地点A, Bの地層のスケッチ

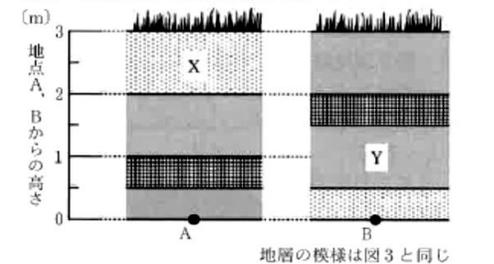
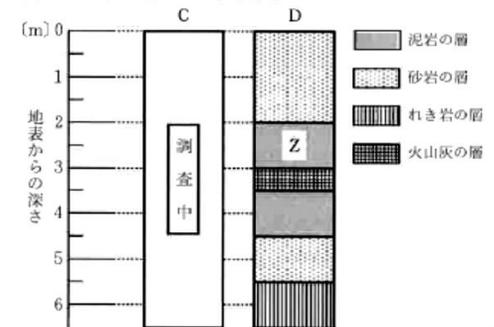
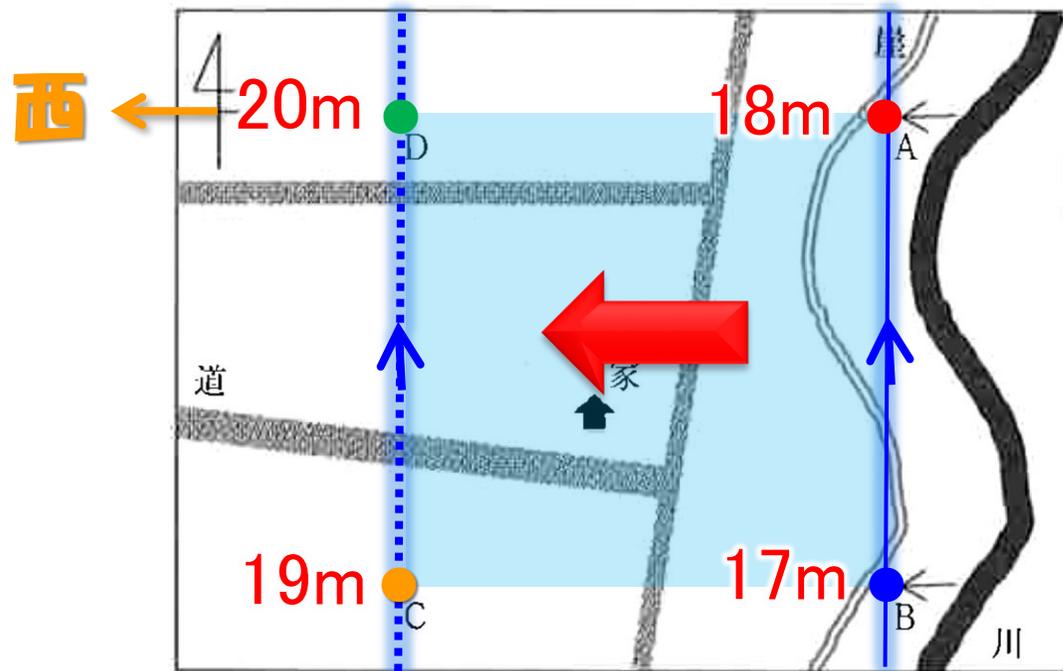


図3 地点C, Dの柱状図

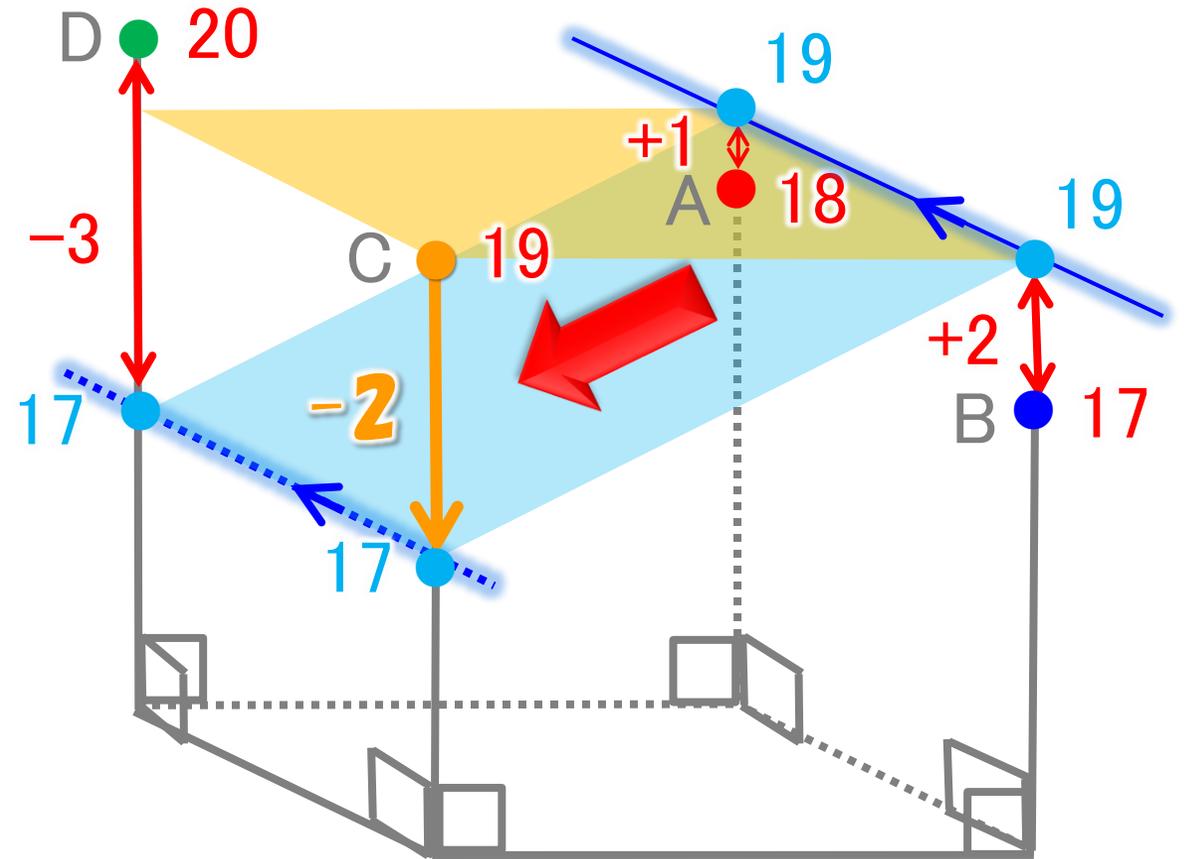


○ 地下空間を立体的にイメージ！

図1



2m 低い



● 火山灰層の上面の高さ

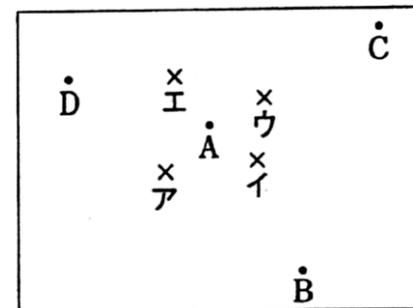
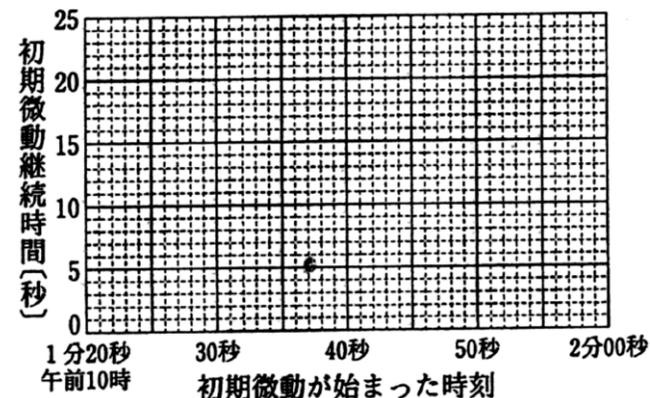
51415

地震の発生

7 ある地点で発生した地震^{じしん}を4つの地点で観測した。

- (1) 地震の規模を表すのに用いられる尺度を何というか。
- (2) 主要動を起こす波は、P波とS波のうちどちらですか。
- (3) 各観測地点で、2種類のゆれが異なった時間に始まるのはなぜか。
 - ア P波とS波は同時に発生するが、伝わる速さが異なるため。
 - イ P波とS波は同時に発生するが、発生する場所がわずかにずれているため。
 - ウ P波とS波は同時に発生するが、伝わる方向が異なるため。
 - エ P波とS波が発生する時刻が異なるため。
- (4) 初期微動^{けいぞく}継続時間と初期微動が始まった時刻の関係を表すグラフをかきなさい。
- (5) AとBの震源からの距離^{きより}は56km, 112kmである。Cにおける震源からの距離は何kmか。
- (6) 地震が発生した時刻は午前10時何分何秒か。
- (7) 図は、A～Dの位置関係を示したものである。この地震の震央はどこか。この地震の震源はごく浅いものとする。

観測地点	初期微動が始まった時刻	主要動が始まった時刻
A	午前10時1分37秒	午前10時1分43秒
B	午前10時1分45秒	午前10時1分57秒
C	午前10時1分53秒	午前10時2分11秒
D	午前10時1分57秒	午前10時2分18秒



(5) AとBの震源からの距離は56km, 112kmである。Cにおける震源からの距離は何kmか。

観測地点	初期微動が始まった時刻	主要動が始まった時刻	P-S(t) [秒]	震源距離 [km]
A	午前10時1分37秒	午前10時1分43秒	6	56
B	午前10時1分45秒	午前10時1分57秒	12	112
C	午前10時1分53秒	午前10時2分11秒	18	x

“震源距離”と“P-S時間”は比例

↓
比例式で解く!

$$56[\text{km}] : 112[\text{km}] : x[\text{km}] = 6[\text{秒}] : 12[\text{秒}] : 18[\text{秒}]$$

$$56[\text{km}] : x[\text{km}] = 6[\text{秒}] : 18[\text{秒}]$$

$$6x = 56 \times 18$$

$$x = 56 \times 3$$

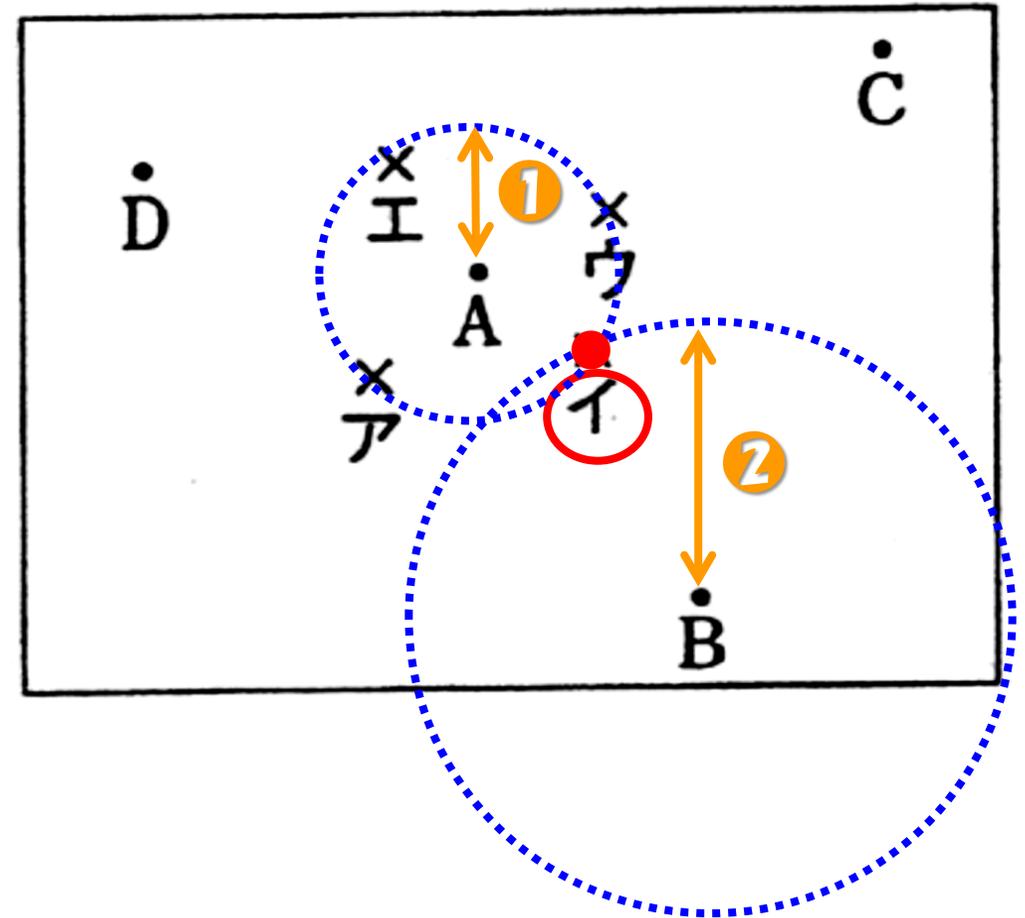
168 km

- (7) 図は、A～Dの位置関係を示したものである。この地震の震央はどこか。
この地震の震源はごく浅いものとする。

観測地点	P-S(t) [秒]	震源距離 [km]	震央までの 距離比
A	6	56	1
B	12	112	2

“震源距離”と“P-S時間”は比例

震央距離 \propto P-S時間



タイムスケジュール

時間帯	教科	内容
9:35～10:45 (70)	数学	過去良問傾向対策 確認テスト抜粋 達成テスト
10:55～12:05 (70)	英語	
12:05～12:15 (10)	国語	漢字テスト
12:40～13:00 (20)	英語	単語・熟語テスト
13:00～14:10 (70)	理科	過去良問傾向対策 演習解説 確認テストナレーション
14:20～15:30 (70)	社会	

※講習開始は、9:30です

中1・中2 実力テスト対策

長期休みの講習は、実力テスト対策です

コース	目標	形式	費用
補習	○ワーク基本・練習問題の完成 ○通常内容を再度理解する	OSを利用した個別指導 塾長のカウンセリングにより 問題選択と計画を実施します	¥6,000- (税抜き)
実践	○過去良問の演習と解説 ○兵庫県入試問題を知る	一斉指導によるSS解説 既習範囲の入試問題を1題演習	

※ 前学期分のポイントが充当できます

2020 夏期講習時間割

	9:30～12:20		12:40～15:30		15:40～18:30	19:00～21:30							
	講義棟				講義棟 (2F)	講義棟 1F		講義棟 2F		自習棟			
7/23 (木)	OS							1年	Stage2				
24 (金)								1年	Stage3	3年	Stage2		
25 (土)					3年	過去問模試 [兵庫入試2020]			3年	Stage3	2年	Stage2	
8/1 (土)	3年	数英①	3年	理社①		3年	Stage3						
2 (日)													
3 (月)	3年	数英②	3年	理社②		2年	Stage3	1年	Stage2				
4 (火)	3年	数英③	3年	理社③				3年	Stage2				
5 (水)	3年	数英④	3年	理社④				2年	Stage2				
6 (木)	3年	数英⑤	3年	理社⑤				1年	Stage2				
7 (金)	3年	数英⑥	3年	理社⑥		1年	Stage3	3年	Stage2				
8 (土)	3年	数英⑦	3年	理社⑦		3年	Stage3	2年	Stage2				
9 (日)													
10 (月)	3年	数英⑧	3年	理社⑧		補習OS		1年	実践①				
11 (火)	3年	数英⑨	3年	理社⑨				2年	実践①				
12 (水)	3年	数英⑩	3年	理社⑩				1年	実践②				
13 (木)	3年	数英⑪	3年	理社⑪		補習OS		2年	実践②				
14 (金)	3年	数英⑫	3年	理社⑫				1年	実践③				
15 (土)	3年	集中講義 (国語)						2年	実践③				
16 (日)	OS												

東西高コース
集中講座
(個人PC)

① 補習コース

購入したワークは、十分に活用する

- 基礎・練習問題が完成していないとき、参加義務となります
- ノルマとなる問題は、事前に一覧表でプリントで配布します
- 学校平均点レベルとして、**高砂高校おすすめ問題**とする
- 優先的にすべき問題を、塾長とカウンセリング時に選択します
- 月火木金 19:00～21:30 に、**OS形式**で演習していきます

② 実践コース

直前対策より多く、過去良問を演習します

- 実力テストは範囲が広く、全てを仕上げるのは困難です
- 過去良問をすれば、出題されやすい傾向が見えてきます
- 例年、出題されている範囲と問題を確認します
- 基礎ができている上で、実践問題を解くことで効率が上がります
- 上位を志望する塾生が対象となります

兵庫県入試問題に挑戦！

大問1題で、受験テクニックを習得していきます

	英語	数学	理科	社会
中1・夏期	11231 代名詞	21139 正負の数の相対性	51315 顕微鏡の使い方	41101 世界地図
	11232 名詞	21140 乗除法(小数・分数)	51313 植物の観察	41161 私達が住む世界
	11331 疑問詞・挿入	21147 数の集合と四則計算	51316 葉の造りと働き	41222 アジア州
	11331 疑問詞・質疑応答	21232 文字式の応用	51317 光合成の実験	42111 四大文明
	11338 疑問詞・長文	21236 数量を表す式	51318 種子を作らない植物	42605 (入試解説) 日本と世界の鉱産資源
	11455 一般動詞・挿入	21239 規則性の問題	51320 蒸散量の計算	
中1・冬期	11531 命令文・選択	21343 過不足の問題	51215 密度	41225 アメリカ州の産業
	11435 一般動詞・並べ替え	21345 時間に関する問題	51216 アンモニアの発生	41227 オセアニア州
	11436 一般動詞・英作	21346 数回距離と速さ	51217 水溶液と結晶	41228 ロシア
	11437 一般動詞・書替	21435 比例・反比例の利用	51218 物質の状態	42115 飛鳥時代の政治改革
	11439 一般動詞・読解	21440 直線と双曲線	51414 (入試解説) 地震の計算	42116 平安時代の政治・文化
	11454 一般動詞・長文	21442 比例の利用		42219 武士の政権と鎌倉幕府
中2・春期	11633 現在進行形・答え方	21552 円と扇形の計量	51116 凸レンズと像	41325 地形図の見方
	11637 現在進行形・語形変化	21549 空間内の平面と位置	51118 バネの伸びと力	41335 時差の問題
	11639 現在進行形・問答文	21556 扇形・球	51119 圧力	42220 中世ヨーロッパの動き
	11643 現在進行形・選択	21557 回転体の体積	51120 浮力	42211 安土・桃山時代
	11644 現在進行形・並べ替え	21632 相対度数	51410 岩石のつくり	41430 (入試解説) 東北地方
	11645 現在進行形・長文	21633 資料の活用	51412 地層と化石	
中2・夏期	12161 過去形・書替	22146 図形の面積	52312 唾液の働き	41336 日本の気候区分
	12166 過去形・問答文	22148 証明(自然数)	52311 血液循環	41348 エネルギー資源
	12168 過去形・長文	22154 文字式の利用	52210 物質を表す記号	41349 日本の産業と貿易
	12245 未来形・並べ替え	22233 電車の長さとの速さ	52211 水の電気分解	42309 全国統一
	12249 未来形・書替	22234 割合の問題	52320 (入試解説) 消化吸収	42319 江戸幕府の成立
	12257 未来形・長文	22246 距離の問題		42320 江戸時代の産業
中2・冬期	12334 助動詞・並べ替え	22446 グラフの利用	52315 神経と反応	41414 九州地方
	12338 助動詞・選択	22447 動点の問題	52317 脊椎動物と無脊椎動物	41424 中国・四国地方
	12353 助動詞・長文	22542 二等分線の角度	52209 酸化と還元	41425 近畿地方の自然・産業
	12655 比較・書替	22546 三角形の合同	52214 鉄と硫黄の加熱	42331 江戸時代の政治改革
	12662 比較・並べ替え	21566 (入試解説) 図形	52215 定比例の法則 Mg	42323 開国と不平等条約
	12666 比較・長文		52105 電流計の使い方	42322 近代革命
中3・春期	12740 受動態・語形変化	22634 等積変形	52106 電流回路の計算	41426 中部地方
	12741 受動態・挿入	22632 平行四辺形の条件	52108 摩擦による電気	41427 関東地方
	12742 受動態・書替	22635 平行四辺形と三角形の面積	52109 発電機のしくみ	41429 北海道
	12746 受動態・長文	22637 平行四辺形の証明	52408 水蒸気と湿度	42416 明治の改革
	(入試解説)	22441 直線と図形	52410 前線と天気の変化	42417 立憲制国家の成立
		22436 一次関数の利用	52412 四季と天気図	42418 日清・日露戦争

《検索手順》

いくせい塾HP



生徒連絡



講習



夏期(2020)

中学準備コース

本年度の中学準備コース

2021.1.4.(月)よりスタート!

- 体験入塾は、10月より受け付けます
- 入塾テスト合格と、塾則の理解が条件となります
- 中学準備コース**は、最大**17名**まで受講が可能です
- 11名以上の場合、総合成績上位10名が入塾を許可されます
- 合格者で入塾希望の場合は、7月開始の待機生となります

新規入塾条件

通知簿（算国社理）2以上が受験資格です

小6 (10月～)	審査項目	教材	基準
体験コース	数学・達成テスト	正負の数C	80点以上
	英語・単語テスト	100題	80点以上
中学準備コース	数学・達成テスト	正負の数B	80点以上
	学力アップmemo	I・III	80点以上